

富士と湖の自然をみつめて

今年のホタル・オオムラサキ賞決まる - 町長賞に船津小・森 桜土くん -

今年は応募総数47作品と、昨年の158作品の約3分の1の数でしたが、少数精鋭で意欲的な作品が目立ちました。来年はさらに多くの作品を期待しています。入賞作品は以下の通りです。

町長賞:船津小3年 森桜土(自由研究)、 議長賞:小立小3年 古屋貴嗣(ポスター)
 教育長賞:船津小2年 有本秀明(自由研究) 室長賞:船津小6年 渡辺沙耶(ポスター)
 ホタル賞:船津小3年 有本秀平・2年 有本秀明(共同写真)、湖南中1年 小林実生(作文)
 オオムラサキ賞:船津小6年 渡辺和姫(ポスター)、勝山中2年 小佐野星(写真)
 優秀賞:大石小学校4名、小立小2名、船津小3名、勝山中1名、湖南中6名

ビオトープ・ダンゴムシをテーマにした森くんと有本くんの自由研究は、長い期間にわたって観察や実験をしたもので、発想と根気が特に素晴らしいと評価されました。古屋くんと渡辺(沙)さんのポスターは、森の昆虫と花の蜜を吸うアゲハチョウを、それぞれの学年に応じた大胆さの中にも繊細に描写した素晴らしい作品です。有本くん兄弟の写真は、夜中にアブラゼミの羽化を記録したもので、ねばり強い観察とわかりやすいまとめが評価されました。渡辺(和)さんのポスターは、ホタルが飛びオオムラサキが樹液を吸っている様子を遠近法で上手に描いた作品で、小佐野くんの写真は、ジガバチがガの幼虫を運ぶ瞬間を見事にとらえたものです。

なお、町長賞から室長賞までの4名は11月3日の町の文化祭式典で、その他は各学校を通じて表彰され、入賞の8作品は、文化祭で展示後1年間河口湖フィールドセンターに展示されます。



ナショナル・ジオグラフィック・キッズ(National Geographic Kids)



この雑誌は、有名な「ナショナル・ジオグラフィック(アメリカが本部)」の子供向け雑誌版で、その10月号に、自然共生研究室が行っている調査が紹介されました(写真)。この号は、「グリーン特集号」で、「どうしたら君は地球を救えるか」がテーマになっています。編集者が、アースウォッチ国際プロジェクトの中の「富士山のチョウ」に興味をもって下さり、世界中で行われている、小中学生でも参加でき地球に恩返しできるエコツアーの一つとして、このプロジェクトを紹介下さいました。以下は記事の日本語訳です。

“珍しい体験”美しい富士山の麓で絶滅危惧種のミヤマシジミというチョウをつかまえる。自然に帰す前に、それぞれのチョウの翅に識別番号をマークする。休みの日には、里山でのハイキングや博物館訪問をするか、日本式家屋の中でくつろぐ。“なぜ自然に優しいか”傷つけないマーキングは、科学者が行っている、チョウの個体数や珍しくなった草原での生息地のモニタリング調査を助けることになる。

ショート・ニュース

- ・共生研究室が都留文科大学と共同で行っている里山環境のモニタリング調査についての記事が、9月30日の読売新聞山梨県版に「富士北麓チョウの楽園」と題して掲載されました。
- ・10月27日から新潟大学で開催された日本鱗翅学会で、「絶滅危惧種ミヤマシジミの保全に関する基礎的研究 4.アリ類との共生関係における種・地域による共通性と相違」と題して発表しました。



富士河口湖町女性交流センター

みずうみ 通信

女性交流センター「みずうみ」オープンから5ヶ月の活動

相談日(毎週火曜日)・ビデオシアター・「レジ袋減らし隊」などで、「みずうみ」に来訪者が多くなりました。



町の誕生祭に向けて
出店準備



廃油からの
石鹸づくり



町の女性団体連絡
協議会のうち合わせ

DVに関するお知らせ

講演会

「DV~テレビ映像を通して見えてきたもの」

講師:堀川雅子さん(読売テレビ記者)

11月21日(水) 14:30~16:00

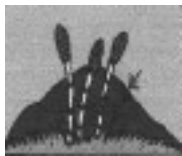
男女共同参画推進センター(ぴゅあ総合)

男の料理教室

参加者募集中

12月上旬開催予定

連絡先 72-2962



シリーズ: 女性団体の紹介

「つくしの会」

ボランティア精神を養い、実践活動を通して、地域の連帯感を広め、人間性豊かな地域づくりに貢献することを目的に会員一人ひとりが無理をせず、身近な生活を見直して、実践、優しいボランティアを基本に取り組んで活動をしています。

(会長 白壁三代子)

活動内容

- * 施設奉仕(富士山荘花見会手伝い・秋の運動会)
- * 施設奉仕(富士はまなし夏まつり・富士ふれあい村まつり)
- * 町女性団体連絡協議会行事参加(講演会・学習会)
- * 社会福祉協議会行事参加(生き生き交流広場手伝い)
- * 会員相互の学習、研修(手話・福祉作業等)
- * 町の行事参加(文化祭・町の誕生祭・もみじマーチ)



子ども未来創造館



〈創造館の休館日〉

11月23日

11月4日は

町の誕生日イベント

- 体験!リトミック教室 (渡辺もと子先生) 時間 11:00前後 場所 音楽スタジオ
対象 幼児親子・小学生
- わくわく おりがみ教室(石見谷紘先生) 場所 創作ルーム 対象 小・中学生
時間 10:00 ~ 12:00
1:00 ~ 3:00
- レッツ!クライミング! (阿部一雄先生) 時間 1:30 ~ 場所 ホール
対象 小・中学生
- 牛乳パック de 大きなお家 (F Kはんずの皆さん) 時間 10:00 ~ 場所 廊下
対象 幼児親子・小学生

*いずれも申し込み&参加費&定員なしです。その他、飛び入り参加の企画も計画進行中!
どんでん来てね!* は幼児も体験できますが、保護者の同伴をお願いします!

子ども未来創造館でも
この日だけは12時~1時
開館しています
楽しい企画ももりもりだよ!

9/12レック! クライミング!

阿部先生をお招きして
クライミングの教室が
行われました。コース
別にむずかしさが変わ
るので、幼児から大人
までクライミングは楽
しめるんですよ!
町のお誕生イベントに
も阿部先生がいらっし
やいますのでぜひちょ
うせんしてね!



芸術の秋 特別企画 「ミニコンサート」

富士河口湖町に在住の音楽家や音楽
を愛する人たちがオーディエンス(観
客)の皆さんと楽しむコンサートです。
幼児から大人まで秋の良いひとときを
素晴らしい音色とともに過ごさ下
さい。

日時 11/25(日)
1:30 ~ 3:00

定員 参加費 持ち物 申し込み なし

ぽかぽか映画会

それいけ!アンパンマン! 「虹のピラミッド」

レインボー王子と虹の子たちがせつせ
と美しい虹を作っている「虹の星」。
ところがバイキンマンは「虹の玉」を
ぬすむし、強いすなおとこまで登場し
て、アンパンマンのなかまもピンチ
に!! どうなる?アンパンマン?!

日時 11/6(火) 4:00 ~ 5:00

定員 参加費 持ち物 申し込み なし

森の映画会

『マダガスカル』

ニューヨークのセントラルパーク動物園
にいる仲のよい動物4頭組。ライオンの
アレックスとシマウマのマーティ、キリン
のメルマン、かばのグロリアはある日動
物園から脱走!しかし、すぐに捕まえられ
てアフリカ行きの船に乗せられてしま
うのだが... ディズニリアニメだよ

日時 11/11・18(日) 1:30 ~

定員 参加費 持ち物 申し込み なし

大好評につき、またまた開催! なつかしのおそび

毎回、参加しているお子さんには人気の
企画です。小立老人クラブの皆様にご講師
になっていただいて、お手玉・コマ・けん
玉・将棋・あやとり・缶ぼっくりなどの昔
の遊びを教えてくださいます。まだ、参
加したことのない子もお友達もさそっ
て、当日参加で楽しんでね

日時 11/10(土) 2:00 ~ 3:30

定員 参加費 持ち物 申し込み なし

11/4~ 12/8のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
11/4 町のお誕生 イベント	5 つどいの広場 キッズピクス (定員制)	6 こどもらベビ (ピクス)	7 つどいの広場	8	9 つどいの広場 リトミック教室	10 なつかし のおそび
11 森の映画会	12 つどいの広場 キッズピクス (定員制)	13	14 つどいの広場 親子ふれあい教室A (こどもら・ホール)	15	16 つどいの広場 親子ふれあい教室A	17 プラウンペア
18 森の映画会	19 つどいの広場	20 こどもらベビ トイタイム	21 つどいの広場	22 こどもらキッズ	23 休館日 (勤労感謝の日)	24
25	26 つどいの広場	27	28 つどいの広場 親子ふれあい教室B (こどもら・ホール)	29	30 つどいの広場 親子ふれあい教室B	12/1
2	3 つどいの広場 こどもらベビ (ベビーマッサージ)	4	5 つどいの広場 親子ふれあい教室A (こどもら・ホール)	6	7 つどいの広場 ワイワイくらぶ	8

申し込みが必要な教室もあります。内容・詳細は子ども未来創造館までお問い合わせください。また、
各種教室のお申し込みは申し込み当日の8:30から電話(72-6053)と生涯学習課窓口・子ども未来創
造館窓口でも受け付けますので、お気軽にお尋ねください。

詳しくは子ども未来創造館においてある11月号の「こどもらだより」をご覧ください。
体験してみたい教室の希望等がありましたら、生涯学習課までお気軽にお問い合わせください。



開館時間

月~金曜日 午前9時~午後6時
土・日曜日 午前9時~午後5時

未就学児は必ず保護者と一緒に活動
してください。

夕方、真っ暗になる時刻が早くなりました。子ども
だけで利用する場合、安全のため5時に帰るように
声をかけていきます。

問い合わせ先 72-6053
富士河口湖町船津1754

生涯学習館

11月23日(金)は、祝日のため休館です。
30日(金)は、館内整理日のため休館です。

朗読ボランティアによる朗読会

第3回 小さな秋の朗読会

中高生・一般の方におくる朗読会です。
ほっとする時間を過ごしませんか？
お近くの方とご一緒にどうぞ。

日時 11月18日(日)
場所 生涯学習館 学習室1
時間 午後2時～
内容 「銀河鉄道の夜」 宮沢賢治
朗読 松浦 敬子
「高村光太郎詩集」 他
朗読 渡辺 友良



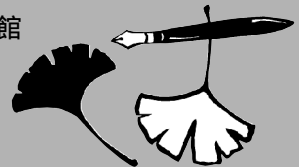
児童書作家

田島 征三氏 講演会

「感受性と身体(からだ)」

～絵本・ことば・こども・大人・いのち～

日時 11月24日(土) 午後 時0分～
場所 子ども未来創造館 音楽スタジオ
対象 中学生以上
定員 100名
申し込みは生涯学習館



第13回読書会

読書会とは、皆で同じ本を読んで、その本
について思った事や、感じた事
についておしゃべりします。

日程:未定ですが、土曜日の午後2時～です。

場所:生涯学習館 学習室1

定員:15名 (年代は問いません。)

課題図書:「四日間の奇蹟」

浅倉卓弥 / 著

本は生涯学習館で用意します。



おひざでたのしむ わらべうた

親子で「わらべうた」を楽しみましょう。なつかしい
「わらべうた」など……
あたたかいおひざの上で楽しむかいです。



日時 11月22日(木) 10:30～11:30
対象 0・1・2・3歳の親子30組
場所 子ども未来創造館 音楽スタジオ

申込み開始は、11月10日(土)から受付です。

読み聞かせ会

0・1・2・3歳対象

ブラウンベア読み聞かせ会(えいご)

11月6日(火) 10:30～

うさぎのおやこ読み聞かせ会

11月20日(火) 10:30～

幼児～小学生低学年対象

エトワールの会読み聞かせ会

11月24日(土) 13:30～

幼児～小学生低学年対象

パパのえほんタイム

11月10日(土) 13:30～

ピコタイム～小学生低学年対象

毎週水曜日 13:30～

地域に関係ある方で、大石出身の堀内丸恵氏より子ども達
に大人気で、テレビでもおなじみの「こちら葛
飾区亀有公園前派出所」全157巻を寄贈して
頂きました。このシリーズは、連載が3年目を
迎え、堀内丸恵氏はこのシリーズの初代編集
者です。

利用者の皆様も、大切にご利用ください。



11月の分館の予定

	開館日	開館時間	読み聞かせ会 16:30～
大石・河口	火・木曜日	3時～6時	11月20日
上九一色	月～金曜日	1時～5時	11月14日・28日



問い合わせ / 生涯学習館

TEL ☎ 0555-73-1212

FAX ☎ 0555-73-1358

URL 🌐 <http://www.fujikawaguchiko.ed.jp>

E-MAIL ✉ library@fujikawaguchiko.ed.jp

町立美術館企画展紹介

連作版画による小企画「ルオー連作版画展」

会期 11月23日(金)～12月24日(月)

表現主義の代表的画家であり20世紀の最も著名な画家の一人、ジュルジュ・ルオー(フランス 1871～1958)が、油彩画の作家としての評価とは同時に、版画家として特筆すべき重要な作家であることはよく知られたことです。20世紀美術における顕著な出来事の一つとして版画表現の興隆をあげることができますが、ルオーはそのなかでも突出した版画家として高く評価されています。ルオーは生涯にいくつかのシリーズ版画を制作しましたが、本展では3つのシリーズ版画をとりあげます。

また、本展は「ミュージアム甲斐・ネットワーク」事業として、山梨県が所蔵するコレクションを山梨県内の各地で公開する機会を設けるために実施するものですが、特に今回は山梨県立美術館が所蔵するミレーとバルビゾン派のコレクションより、ジャン＝フランソワ・ミレーの油彩作品を特別展示いたします。

特別展示

「鶏に餌をやる女」

(ジャン＝フランソワ・ミレー作 油彩 1853-56年頃)

展示期間 11月23日(金)～12月3日(月)

ミュージアム甲斐・ネットワーク事業とは、

山梨県内の博物館施設が連携を強化して、県民文化のさらなる向上を目指し、平成19年8月30日に「ミュージアム甲斐・ネットワーク会議」をたちあげました。県内博物館美術館施設103館が参画しています。

たとえば本県内の美術館のネットワーク化を図り、各館が所有するコレクションを県民の身近な場所で展示するなどを行うことにより、県民の美術鑑賞機会の充実と美術文化の向上を図ることを目的とするものです。



作家名:ジュルジュ・ルオー
作品名:シリーズ「悪の華」辱めを受けるキリスト .1926年作
© ADAGP, Paris&SFDA, Tokyo, 2007

展示内容 (予定)

「悪の華」(全14点)
「ミセレーレ」(全58点より抜粋)
「流れる星のサーカス」(全17点)



河口湖ミュージアム企画展紹介

与 勇輝常設展 『深い森』

会期;10月6日～2008年3月26日

倉本聰氏の物語に合わせて制作した、「ニングルスストーリー」をメインに、「木の葉の精」や「冬支度」、「夏の思い出」、お線香のCMの「かたりべ」など妖精の作品を中心に約80体で構成。

期間中一部入れ替える予定です。

主な展示作品

「ニングルスストーリー」木の葉の精」

「冬支度」「かたりべ」「メール」

併設企画展 横山まさみち原画展

会期;10月6日～2008年3月26日

1960年代の貸本劇画の青春モノやアクション系、「黒部の太陽」や「ああ硫黄島」「風林火山」などのドキュメンタリーや歴史モノ、1970年代以降の艶笑コミックなど様々な分野の作品で、日本人の魂とロマンを描き続けた漫画家・横山氏の原画を約30点と書籍を展示いたします。



山梨宝石博物館だより

11月といえば枯葉、そしてその秋色にふさわしい宝石がトパーズでしょう。

11月の誕生石【トパーズ】(黄玉)
 象徴する言葉:友情、友愛、希望、潔白
 語原:サンスクリット語のタパス(火)
 硬度:8
 比重:3.53~3.56
 屈折率:1.610~1.620 - 1.630~1.638
 化学式:Al₂(OH,F)₂SiO₄
 結晶系:斜方晶系
 主産地:ブラジル、メキシコ、
 アメリカ、ミャンマー、
 スリランカ、ロシア



トパーズほど漠然とした宝石はありません。その名前の響きの良さから、いたる所で使われているからでしょう。トパーズの名前の由来がギリシャ語の「探す」から来ているとの俗説があつて、それをヒントにして「ヒッチコック」のサスペンス映画の題名に使われたり戯曲や商標などにも使われたりしました。トパーズは聖書にも登場し古くから知られていましたが、どのような色をしてきたか定かではなく、いつの間にか黄色の宝石はすべてトパーズであるということになりました。そのため、鉱物学の確立された今日でも相変わらず黄色宝石の代名詞の如く使われ、日本でも黄玉と呼ぶように琥珀と共に黄色系宝石の代表格とされました。しかし、間違つた知識が広がって、しばしば起るのが「シトリン」との混同です。多く

の場合シトリンはアメジストに熱処理を施したもので石英、つまり水晶類(硬度7)に属します。これに対して、トパーズは珪酸アルミナであつて、シトリンとはまったく異なる鉱物です。今もってシトリンをトパーズと呼称する者があとを絶たないので、区別するためにインペリアル・トパーズと呼んでいるのが現状です。

トパーズの色には最も多く産出する無色透明を始めとしてピンクや緑、そして、アクアマリンの代用石として普及しているブルーなど様々な色があつて、決して黄色系だけがトパーズではありません。しかし、ブラジル産のコハク色やピンク、オレンジ色があつたものは稀少価値が高く、まさにインペリアル・トパーズの名にふさわしくとても高価です。産地は世界各地に及び、最大の産出国はブラジルで、アメリカのスマソニアン自然史博物館に収蔵されている「アメリカンゴールド」トパーズは22.892.5カラット(約4.58kg)のカット石ですが、その原石は11.8kgのブラジル産であつたことが知られています。日本では山梨県や岐阜県で、かなり大きな無色及び黄色系の原石が産出しましたが、多くの場合、石英と共に発見されたので水晶と混同され、また劈開生があり割れやすかつたので、あまり重要視されませんでした。

成分は、フッ素を含む珪酸アルミナで花崗岩中、もしくは風化した山間の川の中より採取されています。その成因は火山活動の活発な頃、マグマが固まりつつある地下空洞を高熱のフッ素ガスが通り抜ける際に堆積し成長したものと考えられています。



「山梨県民の日」 記念行事について

11月20日の「県民の日」は、山梨県の誕生日です。県民一人ひとりが、郷土の生い立ちを知り、豊かで暮らしやすい「山梨」を次の世代へと引き継いでいけるよう、みんなでふるさとの誕生日を祝いましょう。「この県民の日を記念して、各種催しが行われますので、是非お出かけください。」

県民の日記念行事 交流広場

日時 11月10日(土)~11日(日)
 午前10時~午後4時
 場所 小瀬スポーツ公園(甲府市)
 内容 特産品販売、展示や体験、
 各種相談コーナー、活動発表など

県有施設の無料開放

11月20日(火)に、県立美術館、博物館、フラワーセンターなどの県有施設で、観覧料・入場料などが無料になります。

問合せ先 県民の日記念行事実行委員会

事務局 (県民生活課内)

TEL 0555-2231350

FAX 0555-2231354

社協だより

ふれあいのまちづくり事業
 ～小地域福祉活動を推進～

勝山地区 「勝山福祉さくや会」を発足

町社協並びに、勝山地区社協では、10月17日(水)、勝山ふれあいセンターで、勝山地区の民生児童委員、福祉委員、各種団体長等呼びかけ、「ふれあいのまちづくり事業



～小地域福祉活動～」について推進会議を開催しました。事業の概要や、各地区の取り組みを報告し、勝山ではどのように取り組むかを協議。その結果、勝山福祉さくや会を立ち上げ、区会・自治会(向こう三軒両隣)で日常から交流を図り、災害時等には要援護者(高齢者、子供、障害者等)に対して支援を行うことになりました。

この事業は、近隣同士で支え合う小地域福祉活動が目的で、すでに、河口、大石、小立(八町屋区)、船津(ひばり区、湖南区、富士桜・スバル区、浅川区)、足和田(大嵐区)で活動を展開中。

足和田地区 大嵐区 高齢者のいきいきサロン

大嵐区では、毎月最終の木曜日に、75歳以上を対象に、「いきいきサロン」を実施しています。区長、民生・児童委員、福祉委員が交替で当番となり、湯茶等の準備をします。



このサロンは、旧足和田村時代から実施しており、参加者が持ち寄った自家製の漬物や、芋の煮っころがし等の味付けを披露しあつなど、笑いの絶えないお茶飲み会を続けています。

船津地区 ひばり区 『はまなす』入所者との交流

ひばりやすらぎ会では、10月18日(木)に、ほうとう作りを行い、近隣の介護老人保健施設『はまなす』の通所者もお招きし、交流を図りました。



ひばり区(七軒町三、四丁目)では、高齢者が気軽に集まれる憩いの場作りに取り組み、73歳以上の方を対象に、昨年5月から月1回実施。今年も、健康づくりに、安来節を踊ろう」と練習を重ね、地区敬老会や公民館祭り等に披露したところ、大変、好評を得ました。

在宅福祉サービス事業「その6」

地域権利擁護事業

対象
 痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者他、各号に準ずると認める者

内容

- ・ 権利擁護に関する相談事業
- ・ 高齢者の権利擁護に関する相談
- ・ 法律・福祉・生活等に関する一般的な専門相談

定期訪問・金銭管理サービス

・ 生活支援員による定期的な訪問、見守り

・ 預貯金の出納、支払いの代行

・ 公共料金・税金等の支払い

・ 福祉サービスの利用、年金の需給等に関する手続き等

生活福祉資金貸出し

対象

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯

内容

資金貸出しには、更生資金・住宅資金等の種類があります。

尚、貸出しには、要件や申請が必要になりますので詳しくは、町社会福祉協議会事務局にお問合せ下さい。

利用する人は、すべて申請が必要です。他のサービスは順次掲載していきます。

問合せ先(電話72 1430)

第59回人権週間

12月10日は「人権デー(Human Rights Day)」です。法務省と全国人権擁護委員連合会では、本年も12月4日から10日までの一週間を「人権週間」と定め、住民の皆さまに人権尊重思想の普及高揚を呼びかけております。お互いの人権を尊重し、明るい社会をつくりましょう。

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を尊重するために、世界のすべての人々とすべての国々々が達成すべき共通の基準として、昭和23年(1948年)12月10日の第3回国際連合総会において採択されました。

人権問題でお困りの方は、お気軽に最寄の人権擁護委員が法務局にご相談下さい。相談は無料、秘密厳守で、特に手続き等は必要ありません。



子どもの人権 110番 055 252 0110
 女性の人権ホットライン 055 252 0430